

請願第17号

豊川市プールの廃止方針は撤回し、存続を基本に市民の意見を聞いて決めることを求める請願

【請願の趣旨】

豊川市は市プールを来年夏の開場期間を最後に、廃止する方針です。その理由として利用者の減少や、公共施設の維持管理費の削減のため、市プールが不採算施設であること、今後老朽化のため多額の修繕・改修経費がかかることをあげています。

しかし築36年が経過する市プールは市民の財産です。プール遊びは夏の子どもや大人の楽しみであり、暑い夏に心身を鍛え健康を保つ大事な役割を果たしてきました。利用人数は減少傾向とはいえ、東三河地域の6公営プールのなかでは1日あたり利用者数は最も多く、子どもたちの期待も大きい施設です。

このように豊川市民にとって大事な市プールが、利用者・市民に存続の是非の意見も聞かれず廃止されるのは、納得できるものではありません。私たちは市プールが青少年の健やかな育ち等に貢献してきた価値を充分評価し、不採算の施設と簡単に切り捨てず、市民の意見を聞いて今後のあり方を決めるよう以下請願致します。

【請願項目】

- 一、豊川市プールの廃止方針は撤回し、存続を基本に市民の意見を聞いて決めること。
- 一、市プールの今後のあり方について、小中学生・保護者・利用者等市民の意向を調査を行うこと。